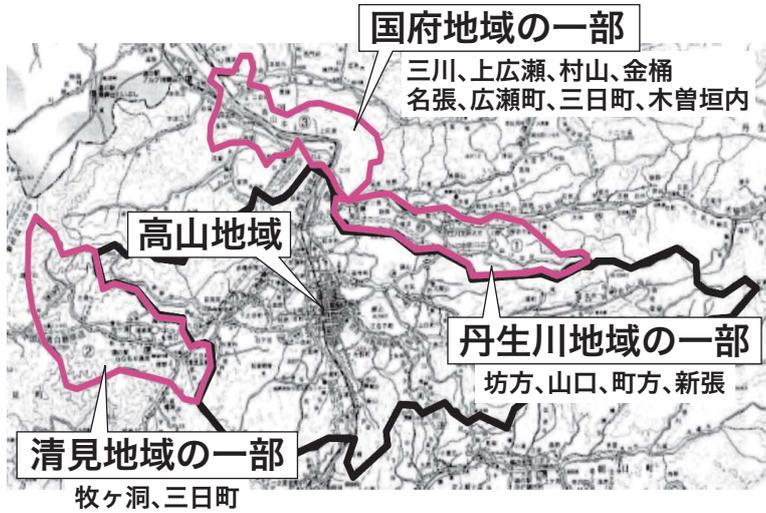


新都市計画区域



拡大区域には建築制限が適用

新たに都市計画区域が指定されました

都市の健全な発展と秩序ある土地利用を図るため、今まで高山地域(旧高山市全域)が指定されていた都市計画区域について、平成24年3月27日より新たに、丹生川地域、清見地域、国府地域の一部が指定されました。これは、人口や機能が集積し、交通便利性の向上による環境変化が予測されるため、区域指定により、良好な住環境を保持・形成するため、建築制限などのルールが適用されることとなります。

建築制限が適用されます

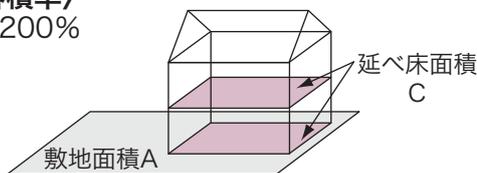
ご注意ください!

都市計画区域は、建物用途の制限などが適用される「用途地域」と、その制限が緩やかな「用途地域の指定の無い地域(白地地域)」とに区分されます。

今回新たに都市計画区域となった拡大地域は全て白地地域です。建築工事に着手する際は、容積率、建ぺい率、接道、道路斜線制限、日影規制などの建築制限が適用されることとなります(下図参照)。

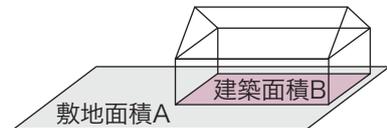
建築制限の概要

〈容積率〉
200%



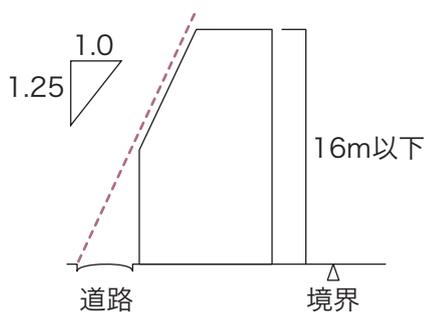
延べ床面積の敷地面積に対する割合
 $C \div A$

〈建ぺい率〉
60%



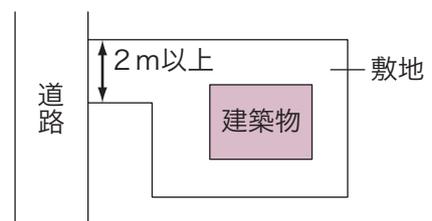
建築面積の敷地面積に対する割合
 $B \div A$

〈道路斜線制限〉



〈接道要件〉

建築物の敷地が
2m以上道路に接すること



問合先
都市整備課

☎35-3159